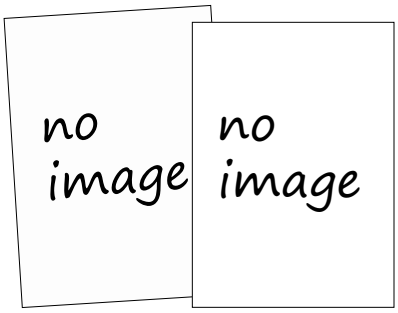
Library for teachers

揖斐高校図書館　15.6.26

先日の職員研修に関連して、図書館に入っている支援教育の本をご紹介します。さらに深く知りたい先生や、いろいろな視点を知りたい先生、具体的な対処の例を見たい先生、どうぞご利用ください。

まずは、障害について知りたい。

①当事者と家族の視点から



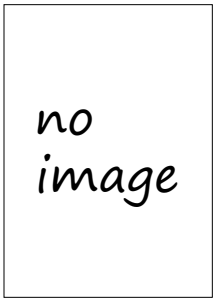
『親子アスペルガー―ちょっと脳のタイプが違います』
『マンガ版　親子アスペルガー-明るく、楽しく、前向きに。』

兼田　絢未（合同出版）／　378カ

アスペルガー症候群のお母さんとアスペルガー症候群のふたりの息子。自分の特徴とうまく付き合えるように、親子は学校で家庭でいろんな工夫をしています。
障害の持つ「特徴」と「困った感じ」を、まるで通訳のように、伝えてくれる本。

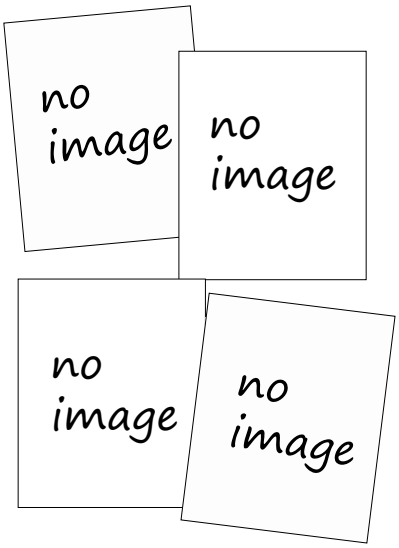
『僕はアスペルガー症候群』　（講談社）／　493.76ソ

アスペルガー障害者の男性たちの体験とエピソードをもとに、小学校から大学時代までを追ったコミック・ストーリー。本人の悩み、家族の戸惑い、対処法が理解できる一冊。ライフステージごとの、専門医の解説付き。



分類番号	書　　名	著者名	出版社名
289.3　ウ	自閉症だったわたしへ	ドナ・ウィリアムズ	新潮社
289.3　ウ　2	自閉症だったわたしへ 2　　（どちらも　新潮文庫）		
378　キ	自分で自分をもてあましている君へ ―あきらめないよ、ＡＤＨＤの君の将来	パトリック・Ｊ．キルカー	花風社
493.8　ア	アスペルガーですが、ご理解とご協力をお願いいたします。 ―私だから書けた「アスペ」の取扱説明書	アズ 直子	大和出版
916　イ	僕の妻はエイリアン ―「高機能自閉症」との不思議な結婚生活	泉 流星	新潮社
916　ヒ	跳びはねる思考 ―会話のできない自閉症の僕が考えていること	東田直樹	イースト・プレス
936　タ	ぼくには数字が風景に見える	ダニエル・タメット	講談社

②　当事者と一緒に読める超入門書

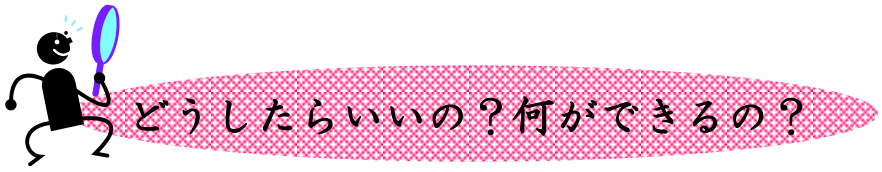


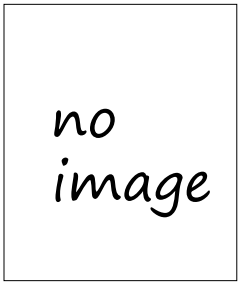
『発達と障害を考える本』

1　自閉症のおともだち
2　アスペルガー症候群[高機能自閉症]のおともだち
3　LD（学習障害）のおともだち
4　ADHD（注意欠陥多動性障害）のおともだち

諏訪　利明ほか　編　（ミネルヴァ出版）／　378ア1～4

「あれれれ？」「どうして!?」って思う、様々な発達障害のおともだちの行動や気持ちを、イラストとわかりやすい解説で、子どもたちの発達障害への理解を深める絵本。学校生活でよくあるケースをイラストでわかりやすく伝え、授業や活動の中でできる工夫や支援を具体的に紹介。





『発達障害のある子どもができることを伸ばす！　思春期編』
杉山　登志郎　監修　（日東書院）／　378ス

思春期の発達障害の子どもたちの支援に必要な情報をまとめ、入門的に理解を進められるように構成。「発達障害をどうとらえるか」「社会で楽しく生きるために 今、何をすべきか」「思春期に身につけていきたいこと」思春期のメンタルヘルスと二次障害」の4章構成。相談支援機関リスト付き。

分類番号	書　　名	著者名	出版社名
378　ア	発達障害の子のコミュニケーション・トレーニング －会話力をつけて友達といい関係をつくろう	有光興記 監修	講談社
493.9　ア	アスペルガー症候群・高機能自閉症のすべてがわかる本（健康ライブラリー イラスト版）	佐々木 正美 監修	講談社
493.8　オ	アスペルガー症候群 （幻冬舎新書 お ６－２）	岡田 尊司	幻冬舎

本校の蔵書よりも詳しく知りたい方は、岐阜県図書館から取り寄せもできます。お気軽にどうぞ。（無料です！）
書名がわからなくても、「こんな感じのことを知りたい」というご依頼でも大丈夫です！